

電通グループ環境方針

電通グループの環境に対するコミットメントは、パーパスである「an invitation to the never before.」に根ざしています。私たちは、かつてないアイデアやソリューションを生み出し、社会や企業の持続的な発展を実現するために存在しています。電通グループは、環境を経営の重要課題の一つとして捉えています。

この「電通グループ環境方針」（以下、「本方針」）は、環境に関連した、資産やサプライチェーンへの物理的リスクや、事業活動に関する規制の変更による移行リスクなどを軽減するための取組方針をまとめています。その根底には、グローバルに事業を展開する当社グループの、世界各地の環境関連法規制の遵守に対する強い責任があります。本方針は、私たちの事業上の目的である新しいソリューションの創造とクライアントと社会の持続的な成長を支えるものです。

本方針を堅持することは、当社グループが環境問題に関連したビジネス上の混乱に適応し事業継続性を高めることに加え、法規制の変化やステークホルダーの期待への対応力を高めることに繋がります。

環境に対するコミットメントを果たすため、電通グループは：

- 事業活動が環境に与える影響を正確に評価するよう努めます。
- 事業活動から生じる環境への悪影響を減らします。
- 事業の効率化とコストの削減を推進します。
- 明確な環境目標および成果を定め、環境パフォーマンス向上のために継続的な改善に努めます。
- 環境関連法規やその他法律遵守を徹底します。
- 物やサービスの調達にあたり、環境基準を考慮します。
- 環境への負荷を低減するよう、製品やサービスの設計、提供及び消費における環境性能を向上します。
- 本方針に関する従業員への周知やトレーニング、そしてサプライヤーエンゲージメントを行い、事業を通じて環境への影響を軽減するべく取り組みます。
- 汚染防止など環境リスクへの対応、生物多様性および生態系の保全等に積極的に努めます。
- 環境パフォーマンスを把握するシステムを維持し、気候関連のリスク把握、緩和措置の適用、適応策の導入を行い、その結果を当社グループの統合レポートやその他の開示物を通じて毎年開示します。限定的保証の対象となる一部の環境指標については保証報告書を開示します。

北風 祐子

グローバル・チーフ・サステナビリティ・オフィサー

2023 年 3 月制定

2025 年 7 月改訂